

学校関係者評価委員会報告

関西健康科学専門学校
自己点検・評価委員会
学校関係者評価委員会

2024年度学校関係者評価について、下記のとおり評価結果を報告します。

記

I 学校関係者評価委員

①学外委員

中村吉朝（中村接骨院院長）

浅尾亮介（株式会社 Next Stage ころ接骨院院長）

坂上算野（上級心理臨床カウンセラー・家族相談士・キャリアコンサルタント）

保居貴美恵（本校卒業生）

②学校関係（事務局）

住田行志（関西健康科学専門学校 校長）

宮崎香織（関西健康科学専門学校 学科長）

日向崇（関西健康科学専門学校 事務局主任）

II 学校関係者評価委員会の開催状況

第6回委員会 2025年5月23日 14時30分から16時

（会場 関西健康科学専門学校 301室 ZOOM）

出席（学外委員）

中村吉朝、浅尾亮介、坂上算野、保居貴美恵

（学校関係（事務局））

住田行志、宮崎香織、日向崇

III 学校関係者評価・意見事項について

自己点検・評価及び学校評価の概要の説明を行い自己点検評価委員会がまとめた2023年度自己点検・評価報告書（点検評価項目）を基に本委員会で確認した内容について意見交換を行った。

IV 重点目標

1 重点目標について

「教育理念」および「教育方針」を明確に掲げ、高度で実践的な職業教育の提供に努めている。また、学校運営においても学校法人神戸創志学園の下で適正に管理されており、今後も専門職育成機関として、運営体制の更なる向上と教育品質の強化を目指して、計画的かつ組織的な取り組みを推進していく。

V 学校関係者評価・意見交換について

自己点検・自己評価の概要説明が本校より行われ、評価報告書に基づいた意見交換を当委員会にて実施した。

1 教育理念・目的・育成人材像

本校の掲げる教育理念と育成する人材像は明確であり、学校案内等の資料にも周知されている。兵庫県内で唯一、夜間課程を持つ柔道整復学科を運営しており、医療・福祉分野に貢献できる人材の育成機関として、今後の発展が大いに期待されている。

2 学校運営

運営面では、神戸創志学園による明確な事業計画の策定と、それに基づく事業報告の公表が行われている。ホームページにて広く一般にも公開されており、教職員のみならず社会全体に対する透明性も確保されている。法人としての運営体制は適正であると評価できる。

3 教育活動

スポーツ医療柔道整復学科では、「柔道整復師学校養成施設指定規則」に則ったカリキュラムを編成し、社会に貢献できる専門職人材の育成に注力している。教育内容は業界の動向に即して見直しが行われており、国家試験漏洩問題とも無関係である旨が明確に説明された。今後も教育機関や企業、業界団体との連携を深める取り組みに期待がかかる。

4 学生支援

学生へのサポート体制も充実しており、高等教育の無償化対象校として、遠隔地からの入学者に向けた給付型支援制度を設けている。夜間課程の学生に対しては教育訓練給付金を活用した支援が継続されている。多様な課題に対する柔軟な対応がなされており、今後もさらなる支援体制の強化が見込まれる。

5 教育環境

教育環境は関係法令を踏まえて整備され、最新の設備導入など、常にアップデートが図られている。2024年度はすべての授業を対面形式で実施しており、学習支援アプリの導入を通じて環境整備が一層進められた。今後の継続的な改善にも大きな期待が寄せられる。さらに夜間部に向けてのオンライン授業の可能性についても探求していく。

6 学生の募集と受け入れ

募集活動では、毎年度内容を刷新したパンフレットの制作に加え、女子学生への訴求にも力を入れている。Web サイトや進学情報誌、説明会等を活用した多角的な広報が展開されており、建学の精神と教育理念を踏まえた魅力ある教育活動が広く伝えられている。

7 財務

財務面は神戸創志学園が一元的に管理しており、専門学校における財務情報も明確に示されている。現在のところ、特段の課題は認められない。

8 法令等の遵守

法令に基づいた適正な運営がなされており、問題点は特に指摘されなかった。今後も、法令を遵守した安定的な学校運営が継続されることが望まれる

IV 学校関係者評価委員会の全体的な総括について

今回の委員会では自己点検・評価報告書に基づいて本校担当者より説明を行った。

1 総括事項

学校法人としての健全な運営がなされており、教育理念と方針も明瞭である。兵庫県内で唯一の柔道整復師養成専門学校としての存在価値が高く、2024年度卒業生における国家試験合格率も高水準を維持している。これが学生募集の成果にも直結していると評価できる。今後も、職業人育成を担う教育機関として、質の高い教育提供と計画的な学校運営を進めていくことに、引き続き期待するものである。

以上